

ぶなの森

社会福祉法人 常成福祉会



Vol. **92**
2022年10月号

発行：社会福祉法人常成福祉会
丹沢自律生活センター

発行責任者：伊藤崇博

印刷：秦野ワークセンター



身体を動かす
心が羽ばたく

INDEX

P2・3 特集 農福連携作業 秦野ワークセンター

P4 キラッとひかるひとたち(第9回)

農 × 福

農業 × 福祉

秦野ワークセンター 施設外就労 の取り組み

秦野ワークセンターでは、農福連携の取り組みを始めています。障害者が地域の農業分野で活躍することを通して働く喜びや生きがいを感じ、社会参画を実現する取り組みである「農福連携」。障害者の就労の場、賃金の向上につながるだけでなく、農家の労働力の確保にもつながる、ダブルハピネスな取り組みです。行政や社会福祉協議会などと協力し、地域の活性化、ネットワーク作りの一つとしても期待が高まっています。

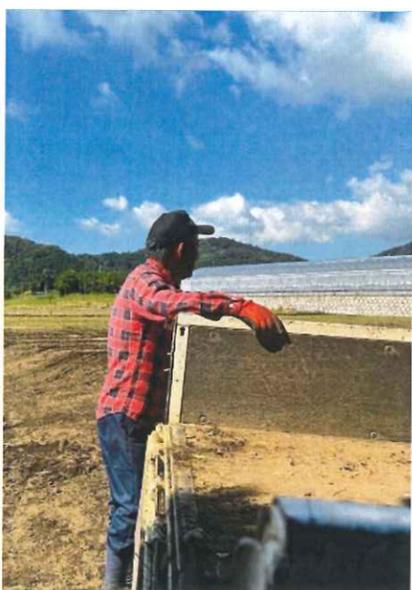


三武農園の三武さん



農業を通じて人が繋がる

私は大学卒業後、都内の企業に勤めておりましたが、四十代の時に実家の農家を継ぎました。現在、稲作のほか野菜やイチゴなど、季節ごとに沢山の作物を育てています。収穫期はご近所さんにも手伝ってもらっています。社協さんから「農福連携」の話聞き、「そうだ！もっと地域と福祉が互いに支え合って一緒に何かできるはず！」と強く思いました。農福連携を広めることで地域の人と人がつながり、農家も福祉も互いに豊かになる「ウィンウィン」の関係が築けると思っています。秦野市内で、もっとこの取り組みを広めていくこと。それが私の今の生きがいですね。（三武さん）



畑仕事は元気になります！

お世話になって三武さんをはじめ、とにかく農家の皆さんが優しいんです。素人の私たちに丁寧に教えて下さるし、作業中の世間話も楽しくて仕方ない。暑い中での作業を終えた帰り道は、皆自然と口数が少なくなりませんが、帰りの車中では「今日は暑かったね！」「明日も頑張ろう！」と、お互いに気遣ったり労ったりする雰囲気になります。そういう、なんだか温かい瞬間に出会えた時に農業の魅力や可能性を感じるし、土を触る仕事の不思議な力をすごく感じます。作業を提供して頂いている三武さんには感謝の気持ちで一杯です。（秦野ワークセンター・山崎所長）



橋渡し役として

秦野市社会福祉協議会では、農業と福祉の橋渡し役として、農園の位置や作業内容を考慮し、秦野ワークセンターさんと三武農園さんのマッチングを行いました。良好な関係を築かれており、成功事例として、今後の農福連携の推進に活かしていきたいと思っています。（秦野市社会福祉協議会・末吉さん）

季節を感じながら

通所先である秦野ワークセンターから農家さんに向いて働いています。今は落花生の収穫時期なので、落花生の株からさやを外す仕事を中心ですね。一つひとつ手作業で外すので根気が要りますが、休憩の時の一服が格別なんです。丹沢の山なみと広い畑。特に今の季節は本当に気持ちが良いですよ。（利用者Eさん）



バブル時代のデパートガール

80年代のいわゆるバブル期、当時花形職業の一つといわれていたデパートガールとして働いていました。夜はソバージュヘアの前髪を上げ、肩パツド入りの華やかな衣装で夜の街へ。昼は葉山のヨットハーバー、逗子マリナー、江の島ドライブ...と、青春を満喫しておりました(笑)

時は流れ、結婚、出産へ。子育てが一段落した頃に「手に職をつけたい」と思いました。そこでヘルパーの資格を取得し、資格を活かして働く場所を探し、辿り着いたのが常成福祉会でした。

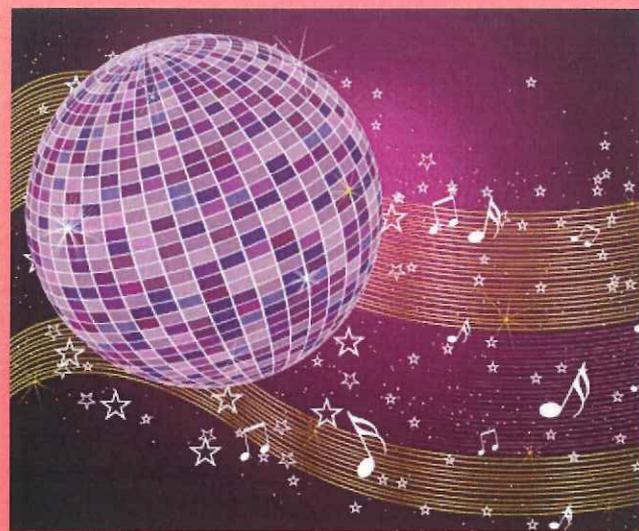


デイとヘルパーの兼務

現在私はデイサービスと居宅介護事業所を兼務する形で働いています。「兼務は大変じゃないの?」とよく言われますが、「デイの仕事もヘルパーの仕事も両方面白いと思うし、その切り替えが新鮮で、自分にとって良い刺激になっているように感じています。」

笑顔の大切さ

「安嶋さんは本当にいつも元気で笑顔がいいね」と、職場の上司から言われたことがとっても嬉しくて。私にそう言ってくれた上司のことは今でも忘れられません。職場の仲間の一言で断然ヤル気がたまりますね。今、私はどんなに忙しくても「笑顔と元気でサービス提供!」をモットーに毎日精一杯頑張っています。

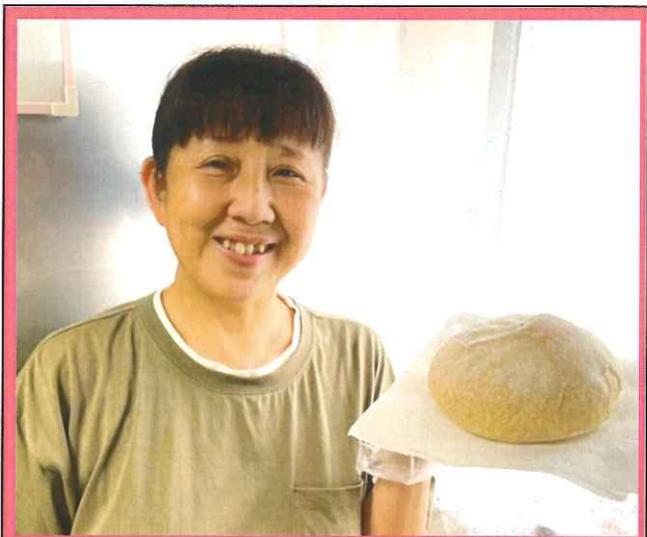


安嶋恵さん
 出身：平塚市
 幼少期に秦野に転居
 趣味：フタピヨグッズ集め
 パン・お菓子作り
 好物：梅昆布茶
 宝物：美男美女の子と孫

家族の笑顔が宝物

そんな私も、家に帰ると母であり祖母でもあります。子どもや孫と過ごす時間は本当に楽しいですね。私の笑顔は家族のおかげかもしれません。中学生の頃にお菓子作りに目覚め、当時は毎日夢中でお菓子を作っていました。今でもお菓子作りは楽しいですね。どんなに仕事で疲れていても、家族のためにお菓子を作ります。愛しい家族からの「美味しい!」という言葉を聞くだけで仕事の疲れも吹き飛びます。

家族と過ごすかけがえのない時間を大切にしながら、これからも笑顔を大切に頑張りたいです。



フタピヨ
コレクション
とパン



常成福祉会の
キラッと光る
ひとたち
 (第9回)

常成福祉会の、個性や頑張りがキラッと光るひとたちを紹介しています。

Kiratto No.9
Megumi Ajima
デパガから
福祉の世界へ

社会福祉法人 常成福祉会

〒259-1302 神奈川県秦野市菩提 1711-2
TEL : 0463-75-3300
 FAX : 0463-75-3377
 HP : <https://jousei.or.jp>
 E-mail : tanzawa@jousei.or.jp

ホームページはこちら

秦野ワークセンターからのお知らせ

秋の出店シーズンが始まりました。まきの木まつりや市民の日などの秦野市内のイベントを中心に出店をしています。近くにお越しの際はお気軽にお立ち寄りください。詳しくはホームページまたは下記のお電話でお問い合わせください。

☎ 0463-75-3343